

中学校 リベルタス（総合的な学習の時間）シラバス

学年	第1学年	教科書	なし
		副教材	プリント等

学習到達目標

- ・コミュニケーション能力の育成を図る
- ・ゲームや会話を中心に英語に親しむ姿勢を身につける
- ・国際理解、異文化理解

学習方法

- ・授業を大切にし、教室内では英語を積極的に話す

年間シラバス（1年間の学習予定表）

<週1時間>

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学期	1. 様々な挨拶と答え方 2. 自己紹介 3. 発音練習 4. クラスルームイングリッシュ 5. いろいろな質問文 6. ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な挨拶と答え方があることを知り、状況に応じて使えるようになる ・自分のことを簡単に英語で話せるようになる ・phonics を使いながら、正しい英語の発音を身につける ・授業を受ける時に役立つ英語を身につける ・適切なクラスルームイングリッシュを使い分けられるようになる ・名前や出身など、相手に質問できるようになる ・ゲームを通じて、語彙や表現を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に英語を使おうとする姿勢 ・英語に対する関心、意欲、態度 ・提出物等
2 学期	1. 英語圏の国を知る (アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリア等) 2. 会話練習 ・ Is there~? ・ Do you have~?等 3. 人の特徴 ・ She is a doctor. ・ She is kind. 等 4. いろいろな状況で使える英語 ・ 買い物 ・ 道案内 等 5. 住所の言い方 6. ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・英語が様々な国で使われていることを知り、それぞれの英語や文化の違いを知る ・色々な質問を英語でできるようになる ・質問に対する答え方を学ぶ ・他人の特徴や職業を、英語を使って説明できるようになる ・英語を使って、積極的に会話ができるようになる ・状況に応じて対応できる会話力をつける ・値段の聞き方や注文の仕方を学ぶ ・道案内の仕方を学ぶ ・自分の意見を英語で言えるようになる ・英語で住所や電話番号が言えるようになる ・ゲームを通じて、語彙や表現を増やす 	1学期と同様
3 学期	1. 英語暗唱大会の練習 (スキット) 2. 英語暗唱大会 3. Doshisha College Song	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを込めて英文を言えるようになる ・発音や速さに気をつけて英文を言えるようになる ・グループで協力する ・人前で英語を話す ・ ・英語で歌えるようになる 	1学期と同様

学年	第2学年	教科書	学校図書 『中学校 国語』 2年
		副教材	学校図書 『中学校国語 漢字の学習』 2年 3年 浜島書店 『国語便覧（大阪府版）』 文法テキスト

学習到達目標

中学1年生で身につけた基礎的な表現力をもとに、さらに発展的な表現力を身につける。特に事実と意見を区別する作業を重視し、与えられた材料について、自分の意見をまとめる力を育てます。また、朗読、レポート・壁新聞などの作成を通して、情報発信のさまざまな方法を学ぶ。

学習方法

授業を大切にすることが基本である。授業前には必要な物を準備し、着席しておく習慣を付ける。

授業中は、教師の説明や指示を注意深く聞き、授業の流れに沿って学習できるようにする。ノートは板書や教師の説明等を、丁寧な字で確実に書くようにし、復習時に要点が理解できるものを作る。

授業時に与えられた課題は、丁寧に仕上げ、期限を守って提出することを心掛ける。

年間シラバス (1年間の学習予定表)

<週1時間>

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学期	1. 短歌鑑賞文 2. 図やグラフを読み取る 3. 1枚レポート 4. 書写 5. 読書感想文	<ul style="list-style-type: none"> 好きな短歌を一つ選び、感じたことを自由に文章にまとめる。 図やグラフの情報を正確に読み取る。 読み取った情報を分析し、文章にまとめる。 図書館での情報収集の方法を学ぶ。 レポートの形式を学習する。 調べたことを整理し、読み手にわかりやすいように工夫してまとめる。 暑中見舞いを毛筆で書く練習をする。 課題・推薦図書の中から本を一冊読み、自分の体験と照らし合わせながら感想をまとめる。 	提出物など
2 学期	1. 詩のグループ朗読 2. 壁新聞作成 3. 意見文 4. 書写	<ul style="list-style-type: none"> 詩から読み取ったことを、音読で効果的に表現する。 修学旅行で見聞したことを、読み手に伝わるようにわかりやすくまとめる。 効果的な見出しの付け方を学習する。 内容だけでなく、レイアウトも工夫する。 根拠を明確にし、説得力のある意見文を書く。 詩歌を行書体で書く練習をする。 	提出物など

3 学期	インタビューをもとに作文を書く 2. 物語創作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族に聞き取りを行い、質問の仕方やメモの取り方を学習する。 ・ 聞き取った内容をわかりやすく文章にまとめる。 ・ 物語を創作し、想像力を高める。 ・ 比喩や情景描写を用いて自分の思いを表現する。 	提出物など

学年	第3学年	教科書	なし
		副教材	ベネッセ：『進路サポート』

学習目標

中学3年生の総合学習では、「将来のしごと」をテーマにあらゆる角度からキャリア教育をおこなう。その過程で高校からの学びの原点となる「どういう大人になりたいか」を職業という観点から考えさせることを目標とする。本校では長らく社会科でバーチャルでの株式取引や起業など起業家精神を養う学習プログラムをおこなってきた。本授業ではこうした蓄積を生かして社会科教員指導のもと経済や法律などを中心に「世の中」との接点を意識させる授業を実施する。

また、同志社大学キャリアセンターや本校OBなどのネットワークにより、数多くの分野の社会人を特別講師として招聘し、将来への意識付けをおこなう。

学習到達目標

- ・ 将来の自分のしごとについて考え、職業観を養う。
- ・ 自分が興味ある分野にどのような会社があるのかを知る。
- ・ 与えられた課題に対して、自分が興味のある分野から提案をできるようにする。

学習方法

- ・ 職業適性検査などを通じて、自分の「将来のしごと」に対して意識付けをおこなう。
- ・ 自分が好きなことや、興味のあることなどから職業や企業を調べることによって、将来自分が仕事をするとしたらどのような分野があるのかを知る。
- ・ バーチャル株式取引や起業などのグループワークを通じて、企業と自分たちとのつながりを認識する。
- ・ 社会人講師による授業を通じて多くの大人と交流することで職業観を養う。
- ・ プロジェクト型学習を通じて、問題解決能力を高める。

年間シラバス (1年間の学習予定表)

学期	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	評価の観点と補講等
1 学期	1. 導入 ・ 職業適性検査 ・ 進路についてのワークブックによる作業 2. 社会人の考え方を知る ・ 多くの社会人講師を招聘しての特別授業	1. 職業への関心を高める。 2. さまざまな職業を知る。 3. 職業講話を通じて、それぞれの職業を知る。 4. 社会人との交流などを通じて、職業観を育成する。	提出物など

2 学 期	<p>2. 社会人の考え方を知る ・多くの社会人講師を招聘しての特別授業（1学期からの継続）</p> <p>3. 「世の中」を知る ・バーチャル株式取引、起業、コンビニ商品開発などのプロジェクト型学習</p>	<p>1. 職業講話を通じて、それぞれの職業を知る。</p> <p>2. 社会人との交流などを通じて、職業観を育成する。</p> <p>3. プロジェクト型学習を通じて、与えられた課題についてグループで討論・調査などをおこないながら、企業や法律など「世の中」のしくみを学習する。</p>	提出物、グループ内での相互評価など
3 学 期	<p>4. 「世の中」への提案をする。 ・発表会など</p>	プロジェクト型学習を通じて得たことを自分たちのアイデアとして提案・発表する。	提出物、グループ内での相互評価など